

# 誰一人取り残さないための 施策について



質問者  
南雲 まさ子 議員

松田町第6次総合計画に取り入れているSDGs（エス・ディー・ジーズ）は、「誰一人取り残さない」を理念としていますが、この視点から次のことを伺います。

(1) 選挙において誰もが投票しやすい改善策は。

(2) 期日前投票の際に投票所で記入する宣誓書を、投票所入場券の裏面に印刷し、事前に記入できるようにするお考えは。

(2) 地球温暖化により近年頻発している豪雨災害や、今後発生が危惧されている首都直下型地震などの大規模災害に備え、

町民一人ひとりが災害時に何をするかを、事前にシミュレーションするマタイムラインの作成についてのお考えは。

町民一人ひとりが災害時に何をするかを、事前にシミュレーションするマタイムラインの作成についてのお考えは。

誰一人取り残さない  
笑顔あふれる  
幸せのまちに

A



回答（町長）

(1) ①投票方法については高齢化が進むことにより、新たな対策を講じなければならぬ。送迎による投票方法に交付金措置がとれるようなら、今後選挙管理委員会に諮り検討していく。



酒匂川左岸道路

日々起こりうる自然災害。テレビでは予想をはるかに超えた雨量によるがけ崩れや土砂崩れ、巨大な台風には、なすすべもない状況です。先の台風で当町も何か所かの被害が出ております。住民の不安は募るばかりです。少しでも住民の生命と財産を守ることが出来る

## 中心市街地の活性化について



質問者  
齋藤 永 議員

②投票入場券の裏面記載による宣誓により、期日前投票所で、投票に来られた方をお待たせしない等の利便性がある。次回選挙において裏面記載に対応できるよう選挙管理委員会に働きかけ実施に取り組んでいく。

ハザードマップを全世帯に配布し町民向け説明会を開催し、マタイムラインについても説明していく。その際、マタイムラインを良いものとしていくために町民が理解できるようにしたうえで、作成する方向で検討していく。

様に対策を練られておると思いますが、以下の事をお聞きします。

(1) 台風時の避難所設置の対応と避難所での運営マニュアルは？

(2) 危険箇所の想定と対策は？

(3) 緊急輸送道路は復旧、復興時にも必要な道路です。酒匂川左岸縦貫道路は国道255号線の代替経路に重要な役割があると思いますが、現在の状況と今後の計画は？

災害復興に有効な  
酒匂川左岸道路の北部  
延伸は計画にない

A



回答（町長）

(1) 自治会集会施設と学校・幼稚園など30箇所を指定している。また一時避難所を民間と協定しており12箇所ある。運営は

避難所運営マニュアルに基づき自治会長と連携しながら行っている。

(2) 土石流や危険箇所は58区域ある。洪水危険箇所は酒匂川左岸の山北町から新十字橋付近までと、川音川両岸の氾濫による浸水エリア等、災害想定区域を作図したハザードマップを来年2月までに作成する。

(3) 酒匂川左岸道路の川音川以北の整備は、県道711号・県道72号の十分なネットワークが構築されていると考える。国道246号線への接続延伸は計画に無い。



酒匂川左岸道路川音川合流部

このページは、質問者本人の原稿を尊重し編集しています。